

肝細胞がん腹膜播種に対する後方視的観察研究

1. 研究の対象

2007 年 1 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日の期間中に、当院に入院あるいは通院した方の内、肝細胞癌腹膜播種と診断され、腹膜播種(腹膜への転移)に対する外科的切除の治療を受けた方。

2. 研究目的・方法

肝細胞がんの転移部位で、腹膜播種転移(腹膜への転移)は、6~11%とされています。肝がん治療ガイドライン上は、腹膜播種転移を有する場合は抗がん剤治療が推奨されています。しかし、肝細胞がんは、腹膜播種転移においても比較的周囲への広がりが少ないため、腹膜播種切除により長期生存が得られたという報告もあります。しかし、未だ一定の見解は得られていません。

そこで、今回、肝細胞がん腹膜播種の切除症例を全国で集積し、肝細胞がん腹膜播種における外科切除の意義ならびに治療方針を検討することを目的として研究いたします。参加した医療機関から集めた情報は、誰のものかわからないかたちで滋賀医科大学に送られます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：現病歴、既往歴、血液検査所見、画像検査所見、病理組織検査所見 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

滋賀医科大学 消化器・乳腺・一般外科 谷 眞至

群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座 肝胆膵外科 調 憲

宮崎大学 外科学講座 矢野 公一

奈良医大附属病院 消化器・総合外科 北東 大督

九州医療センター 肝胆膵外科 高見 裕子

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 消化器外科 堀口 明彦

独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター 関戸 仁

国立病院機構大阪医療センター 外科 宮本 敦史

奈良県総合医療センター 外科 高 濟峯

群馬県済生会前橋病院 細内 康男

様式第 1-5 (2018. 4. 1 版)

熊本大学 消化器外科 山下 洋市
県立広島病院 消化器・乳腺・移植外科 中原 英樹
福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学講座 岡田 良
近畿大学 外科 中居 卓也
愛媛県立中央病院 消化器外科 河崎 秀樹
三重大学 肝胆膵・移植外科 種村 彰洋
大阪国際がんセンター 消化器外科 和田 浩志
埼玉医科大学国際医療センター 肝胆膵外科 岡本 光順
浜松医科大学 外科学第二講座 坂口 孝宣
大阪赤十字病院 消化器外科 森 章
大分大学 消化器・小児外科 太田 正之
八尾市立病院 外科 橋本 安司
新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野 (第一外科) 坂田 純
島根大学医学部 消化器総合外科学 川畑 康成
中国労災病院 外科 福田 三郎
広島市立広島市民病院 外科 塩崎 滋弘
帝京大学医学部 外科学講座 佐野 圭二
大分赤十字病院 外科 福澤 謙吾
富山県立中央病院 外科 天谷 公司
自治医科大学 消化器外科 佐久間 康成
神戸大学 肝胆膵外科 田中 基文
大阪市立大学大学院 肝胆膵外科学 久保 正二
岡山済生会総合病院 三村 哲重
札幌厚生病院 外科 石津 寛之
山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学 永野 浩昭
岩手医科大学 外科 新田 浩幸
藤田保健衛生大学 総合消化器外科 加藤 悠太郎
金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科 (肝胆膵移植外科) 高村 博之
大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座・消化器外科学 江口 英利
京都大学 肝胆膵・移植外科 田浦 康二郎
東京医科歯科大学 肝胆膵外科 小川 康介
明和病院 外科 相原 司
東京大学医学部 肝胆膵外科、人工臓器・移植外科 阪本 良弘
神戸市立医療センター中央市民病院 外科 貝原 聡
熊本赤十字病院 外科 木村 有

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 消化器外科 和田 浩志

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：

大阪国際がんセンター 消化器外科 和田 浩志

研究代表者：

滋賀医科大学 消化器・乳腺・一般外科 谷 眞至

-----以上